

2024年1月15日
住友商事パワー & モビリティ株式会社
古河電工パワーシステムズ株式会社

カザフスタン共和国における架空送電線/雪害対策品の試験採用プロジェクト の実施について

住友商事パワー & モビリティ株式会社（代表取締役 社長執行役員 成清正浩、以下「SCPM」）並びに古河電工パワーシステムズ株式会社（代表取締役 社長 大野 和哉、以下「FEPS」）は、カザフスタン共和国の送電線運用会社であるウランエネルギー社とともに、同社が運用する架空送電線に FEPS が開発・製造する雪害対策品を試験的に採用してその有効性を確認するプロジェクトを実施することに合意し、1月12日、同国アスタナ市にて開催された『日本カザフスタン・ビジネスフォーラム』において覚書に調印しました。

ウランエネルギー社は、カザフスタン共和国の国有原子力会社であるカザトムプロム社が設立した送電線運用会社であり、カザトムプロム社が開発したウラン鉱山会社などに電力を供給しています。同社は冬季の送電線への氷雪の大量付着に起因する停電被害や設備被害の対策に長年、苦慮していました。

カザトムプロム社のウラン鉱山開発に出資する住友商事株式会社の関連会社である SCPM は、日本国内において広く採用実績のある FEPS 製の送電用雪害対策品であるカウンタウエイトと難着雪リングに着目し、これらをウランエネルギー社の送電線に試験採用することについて FEPS と共にウランエネルギー社に提案を行いました。今回同社の同意が得られたことから、覚書の調印となったものです。今回の試験採用プロジェクトでは、2024～2025年の冬季において、その有効性を確認します。

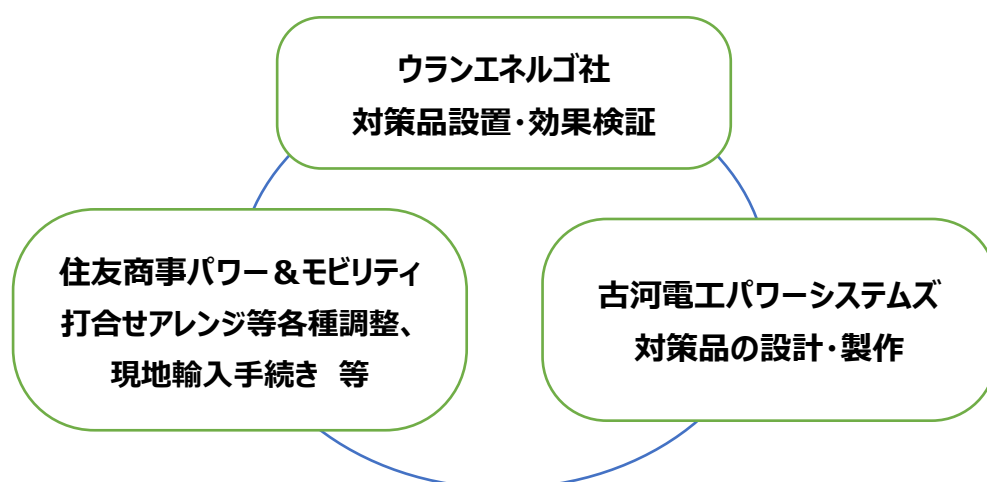
カウンタウエイトと難着雪リングは、その組み合わせ採用により、架空送電線に付着する雪の発達を抑制し、さらに付着した雪の落下を促す機能をもつ極めて有効な雪害対策品であり、日本国内において広く採用されています。

FEPS はこれまで、カウンタウエイトおよび難着雪リングの他にも、送電線のギャロッピング（送電線が、付着した氷雪と強風によって発生した揚力によって、上下に大きく振動する現象）対策機能を有するルーズスペーサなど、架空送電線用のさまざまな雪害対策品を開発・製造し、国内外の電力安定供給に貢献してまいりました。

SCPM 並びに FEPS は、FEPS の独自技術の有効性がカザフスタン共和国においても検証され、同国の電力の安定供給に貢献できるよう今後とも努めてまいります。

以上

<本プロジェクトのスキーム>



<カウンタウエイトおよび難着雪リングの概要>



カウンタウエイト

* 電線の捻じり剛性を高めることにより
着雪発達を抑制



難着雪リング

* 電線に所定の間隔で設置することにより
付着した雪の落下を促進

<各社の概要>

◇ウランエネルギー社 (LLP Uranenergo)

設 立：2006年

代 表 者：General Director Tastanbekov Timur Asylkhanovich

所 在 地：160000, Republic of Kazakhstan Shymkent

事業内容：送配電事業・熱供給事業等

◇住友商事パワー＆モビリティ株式会社

設 立：1970年3月

代 表 者：代表取締役 社長執行役員 成清 正浩

所 在 地：東京都千代田区

事業内容：自動車・自動車関連品、鉄道車両、及び電力プロジェクト設備等のトレード；
電力・交通・社会インフラ等のプロジェクト開発及び履行 等

◇古河電工パワーシステムズ株式会社

設 立：2012年10月（旭電機株式会社、株式会社井上製作所、古河パワーコンポーネンツ株式会社および古河電気工業株式会社の配電事業を統合して設立）

代 表 者：代表取締役社長 大野 和哉

所 在 地：神奈川県横浜市

事業内容：送変電機材、架空配電機材、電力ケーブル接続用品、計測機器等